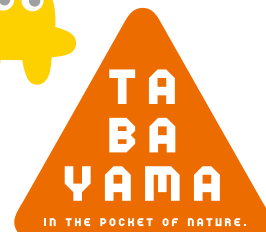


広報

No.155

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成28年8月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



5月19日から22日までの4日間、盛大に開催された小さな村g7サミット。
道の駅たばやま前で声高々に参加7村の共同宣言が行われました。

主なもくじ

村議会6月定例会……………	2	お知らせ……………	8
教育委員会よりお知らせ……	2	熊本地震災害義援金……………	11
小さな村g7サミット……………	3	祇園祭……………	12
夏まつり丹波……………	6	タバスキースポーツクラブ…	12

村 議 会

6 月 定 例 会

村議会の6月定例会は、6月16日に開会し、同日閉会しました。

2議員からの一般質問の後、審議された内容は、専決処分承認が1件、条例改正が3件、補正予算2件、平成27年度繰越計算書報告1件、議員派遣報告1件の議案が提出され、すべて原案通り可決されました。



■ 一般質問

質問内容
「危機管理体制の整備状況について」 質問者 守屋保志議員

「温泉・道の駅事業の今後の運営方針について」 質問者 酒井隆幸議員

■ 専決処分承認

丹波山村税条例改正

■ 条例改正

改正
丹波山村国民健康保険税条例

丹波山村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例改正
丹波山村指定地域密着型介護予

■ 一般会計補正予算

防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定め条例改正

平成28年度の一般会計補正予算は、7,425万8千円を追加し、補正後の予算額は、12億7,111万9千円となりました。

▼ 主な歳入の内容は、

国庫補助金	3,030万円
県補助金	931万円
繰越金	304万8千円
雑入	700万円
村債	2,460万円
などです。	

▼ 主な歳出の内容は、

地域創生費
(地方創生加速化交付金事業)
3,030万円

個人番号カード発行事業費 156万円

農業基盤整備事業費

(村道拡幅工事) 520万円

林道治山事業費 600万円

社会教育事業費

(学力向上フォローアップ事業・高等学校支援金) 110万円

などです。

■ 特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算

特定環境保全公共下水道事業補正予算は、700万円を追加し、補正後の予算額は1億6,481万9千円となりました。

内容は、下水道マンホールの改修工事のためです。

■ 平成27年度繰越計算書報告

一般会計繰越明許費繰越計算書(庁内システムセキュリティ強靱化対策事業)

■ 議員派遣報告

5月13日(金)から15日(日)まで、和歌山県の北山村にて議会行政視察研修を行い、研修の報告が行われました。



教育委員会より お知らせ

教育委員会では、「丹波山村まち・ひと・しごと創生総合戦略」基本目標4「若い世代が安心して子育てできる村づくり」実現のため、今年度、2つの事業に取り組みます。

1 高等学校等 就学支援制度の導入

県内の高等学校に進学する学生が安心して勉学に打ち込めるように、就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減します。

県内アパートの家賃 月額上限2万円を支援(初年度は敷金上限5万円を支援。) 3年間高校に進学した場合は、総額77万円を支援します。

※自宅からの通学者については、送迎交通費として上記に準じ支援します。

2 学力向上フォローアップ 事業の開始

学力向上フォローアップ事業とは、夏季休暇・冬季休暇を活用し、教員志望の大学生により、児童・生徒への補助的な学習支援を通して、学ぶ楽しさや分かる喜びを味あわせ、基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る事業です。

小さな村g7サミット

5月19日(木)から22日(日)までの4日間、日本の各地方から離島を除く一番小さな村7村を集めて、g7サミットを開催しました。

地域おこし協力隊を中心に地方から日本を元気に、小さな村が力を合わせることによって、大きな流れをつくっていかうという大きな情熱を感じました。

これから、7村で協力し情報発信を行っていきます。



▲ 記者会見の様子

6村の名前をぜひ覚えてください!

- ★音威子府村(北海道)
- ★桧枝岐村(福島)
- ★北山村(和歌山)
- ★新庄村(岡山)
- ★大川村(高知)
- ★五木村(熊本)



▲「季刊地域」元編集長の甲斐良治氏による勉強会

石破大臣へ共同宣言を提出しました

g7サミットで採択された共同宣言を、岡部村長と北山村の奥田村長により地方創生担当大臣の石破大臣へ提出しました。



▲ 藻谷浩介氏と7村の若手移住者によるパネルディスカッション



▲ 道の駅にて、特産品販売・移住フェア

いきいきふれあい サロン

今年のサロンは、月1回すべての地区を対象に行っています。



5月は、青梅市の吹上菖蒲公園見学。6月は、大月市消防署丹波小菅出張所のご協力をいただき、救急時の対応、AEDの使い方。

7月は、お口の健康について歯科衛生士さんから話を伺い、ロコモティブシンドローム予防について保健所の理学療法士さんから話と実演をしていただきました。和やかなうちに多くの実りあるサロンでした。

秋には、保育所の子もたちとの交流会を考えていますので、多くの村民の皆様のご参加をお待ちしています。



ふるさと納税 温かい善意 ありがとうございました

村の活性化に役立ててほしいと依田忠紀様((有)依田林業(甲州市塩山一之瀬高橋))から100万円のご寄付をいただきました。

こんにちは 赤ちゃん

おめでとうございます。すこやかに。

小原 ^{もな} 萌奈ちゃん(女)
平成28年6月11日 生まれ
(父：悟さん 母：由美さん)

酒井 ^{りゅうげん} 隆玄くん(男)
平成28年7月15日 生まれ
(父：隆幸さん 母：麻未さん)



村内の事業所の皆様、村民の皆様も働き改革を！ ～やまなし働き方改革共同宣言に賛同署名を行いました。～

少子高齢化、若者の県外流出により人口減少が進む中で、すべての人々が健康で安心していきいきと働くことができる職場環境を実現し、企業の人材確保、生産性の向上につなげていくためには「働き方改革」が重要です。

この度、この「働き方改革」の気運をさらに高めるため「やまなし働き方改革共同宣言」を山梨県や労使団体で行い、丹波山村でも本宣言に賛同いたしました。

「働き方改革」雇用環境の改善と合わせて、働く者の意識の改革が重要です。仕事と生活の調和を捉えた働き方を皆様で考えていきましょう。

▶取り組みにあたっての相談先

山梨労働局雇用環境・均等室 ☎055 (225) 2859



老人クラブ・丹波中花植え交流会

7月6日（水）、丹波中学校において中学生と老人クラブ連合会クラブの皆さんで花植え交流を行いました。5月13日に種植え作業を行い、その続編になります。快晴の天気の中、お互いに協力をしながら作業を進めました。汗を流した後は、中学生と地域の皆さんで、語らいの時間も設けられました。

大きな実をつけきれいに咲いた花。今年も中学校のみならず、役場やデイサービスセンターなど村内の公共施設等に配布され、丹波山に鮮やかな彩りを与えてくれます。



★長寿おめでとうございます★

中組の木下亘さんが5月25日に、押垣外の船木フジエさんが6月3日に、中組の小泉久子さんが6月30日に90歳のお誕生日を迎えられ、村から記念品等を贈呈しました。

当日は訪問した村長・老人クラブ会長と昔話や日常生活などに話を弾ませていました。これからも健康にご留意され、いつまでも、お元気で。



▲ 木下亘さん



▲ 船木フジエさん



▲ 小泉久子さん

第29回

夏

丹波まつり

多摩川の自然を守ろう、
水と、緑と、ふれあいまつり



▲ 司会はびっくり高木さんと
いしいそうたろうさん



▲ 白木議長による盛大な乾杯の発声

7月31日(日) 丹波山村交流促進センターを中心に第29回夏まつり丹波が開催されました。天候が心配されましたが見事快晴の一日で、村内外から多くのお客様が訪れ、大変賑やかなお祭りとなりました。ステージでは、沖縄民謡、吉本お笑いライブ、3アーティストによる楽曲パフォーマンス、大道芸などが行われました。

また河原では各売店によるフードコーナー、カヌー教室や丸太渡りなどアドベンチャーゾーン、丹波山の乗り物の展示、キッズゾーンなど、ちびっこから大人まで満喫できるアトラクションが盛り沢山でした。

平成28年
7月31日(日)



▶ SOBUKIさんによる究極のバランス芸



▲ 魔法使いアキッさんによるウォーキングアクト



▲ 夏の丹波山の風物詩 カヌーとつかみ取り



▲ セ三味ストリート
のお二人による
三味線の演奏

ユファさんによる
韓国の琴「カヤグム」の
演奏と透き通る歌声



都内を中心に活躍するバンド
「どついたるねん」



ハイサイ旅団のみなさんによる
沖縄の民謡



ヨーロッパツアーから帰国
したばかりのビッグバンド
「波さ知らズオーケストラ」



▲ 今年も大爆笑 吉本お笑いライブ
上から「インパルス」
「びっくり高木といしいそうたろう」
「ストロベビー」



▲ 大盛り上がりのステージ



▲ 丹波山村で働く車の展示

お知らせ Information

平成28年度県民の日 富士吉田会場 開催について

◇開催概要

▼日時

平成28年10月8日(土)
午前9時～午後3時

▼場所

富士山アリーナ

▼内容

オープニングセレモニー、市町村の特産品販売など

◇ふれあい広場ステージ出演者の募集

▼募集内容

県内に在住する団体(プロ・アマ、年齢は問いませんが、高校生以下の方は保護者の承諾が必要です)
内容は問いませんが、カラオケや公序良俗に反するものや運営上の支障となる発表は除きます。応募者多数の場合は、抽選により出演者を決定します。

▼申し込み先

(株)アドブレン社 企画制作局
055-2331-3311
(土・日は除く)

▼締切日

平成28年8月31日(水)

知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振

興を目的として設立された退職金制度です。

▼加入できる事業主

建設業を営む方

▼対象となる労働者

建設業の現場で働く人

▼掛金 日額310円

◇平成28年4月1日から建退共の制度が一部変更になりました

1. 退職金の予定運用利回りが2.7%から3.0%に変更されました
2. 退職金の不支給期間が掛金交付月数12月未満に緩和されました
(遺族請求は従前どおり12月未満で変更ありません)
3. 被共済者による移動通算の申出期間が3年以内にて延長されました
4. 移動通算できる退職金額の上限が撤廃されました

▼詳細は、山梨支部

055-2335-4421
お問い合わせください。

戦没者等のご遺族の皆様へ 特別弔慰金(第十回)の 請求を受け付けています

▼対象者

平成27年4月1日において公務扶助料や遺族年金などを受ける方がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

- 1 戦没者等の死亡当時のご遺族で
戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権者

山梨県がん患者サポートセンター からのお知らせ

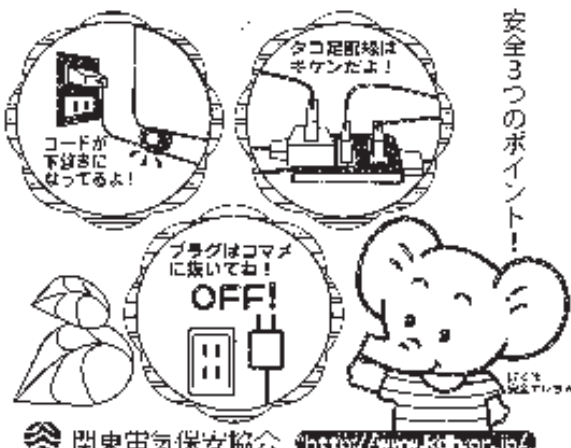
「出張がん相談」 を実施します。

- 日時** 平成28年10月6日(木)
午後1時30分～午後4時
- 場所** 富士吉田市民会館3階 会議室2・3
山梨県富士吉田市緑ヶ丘2-5-23
- 対象** がん患者・がん患者の家族や関係者
- 問合せ** 山梨県がん患者サポートセンター
055-227-8740 (要予約)

※保健師・ピアサポーター(がんを経験した仲間)が悩みや不安に寄り添います。
当日参加も可能ですが事前の予約が確実です。
お気軽にお電話下さい。

6月は経済産業省主催の 電気使用安全月間です

安全3つのポイント!



平成28年度 自衛官等募集案内

Table with columns: 募集種目, 募集人員, 資格, 受付期間(締切日必着), 試験期日, 合格発表, 入(校)隊, 待遇・その他. Rows include categories like 航空学生, 一般曹候補生, 自衛官候補生, 防衛大学校学生, 防衛医科大学校, and 陸上自衛隊高等工科学校生徒.

- 1. ※1:平成28年度の募集人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせします。必ずご確認ください。(平成27年10月現在)
2. ※2:航空自衛隊要員の採用数については男女の区分なく能力に応じて決定します。
3. ※3:学校教育法に基づく大学において、正規の薬学の課程(6年制の課程に限る。)を修めて卒業した者(平成29年3月卒業見込みの者を含む。)及び薬剤師国家資格に関する経過措置により、薬剤師国家試験の受験資格がある者のうち、学校教育法に基づく大学院において、正規の薬学の課程を2年以上修め薬学修士の学位を受けた者に限ります。それ以外は26歳未満となります。
4. ※4:第1回で採用予定数を採用した場合、第2回は実施しない場合があります。
5. ※5:平成29年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として平成28年9月16日以降に行います。
6. ※6:航空自衛隊の3次試験、2次及び最終合格発表は変更する可能性があります。
7. 資格欄中の「高卒」は中等教育学校卒業者を含みます。
8. 応募資格年齢の起算日は、募集種目ごと異なっていますので、それぞれの募集要項で確認してください。
9. その他、詳細については、それぞれの募集要項又は自衛隊地方協力本部で確認してください。
10. 記載内容については変更される場合があります。

(自衛官募集ホームページ)



スマートフォン



モバイル

http://www.mod.go.jp/gsdj/jieikanbosyu/

詳細情報へアクセス!

自衛隊山梨

検索

QRコード



※細部につきましては、下記連絡先等までお問い合わせ下さい。

▶お問い合わせ先

自衛隊山梨地方協力本部

甲府市丸の内1丁目1番18号 甲府合同庁舎 ☎055-228-6427

http://www.mod.go.jp/pco/yamanashi

9月は、健康増進普及月間・食生活改善普及月間

1に運動 2に食事 しっかり禁煙
最後にクスリ

～健康寿命をのばしましょう～

これから5年後、10年後、あなたは、どのような自分でいたいでしょうか？大切な人のため、自分のために健康でいることは、充実した人生設計を支える手段の一つです。健康のために良い習慣をはじめてみませんか？

1. 運 動

～あと10分歩きましょう～

歩くことが健康に良いと言われています。生活習慣病の予防には、1日男性で9,000歩、女性で8,000歩が目安です。

日本人の平均的な歩数から考えると足りないのはあと1,000歩です。時間にして10分程度です。

2. 禁 煙

～受動喫煙のない健康社会～

たばこを吸わないことは健康の大前提です。周囲のたばこの煙を吸うことでも、肺がんや心臓病にかかりやすくなります。禁煙はもとより、受動喫煙のない社会の実現が健康生活の基本です。

3. 食 事

～毎日プラス1皿(70g)、たっぷり野菜で健康生活～

がんをはじめとした生活習慣病の発症や進行を防ぎ、若さを保つためには、子どもの時から野菜たっぷりの食習慣が重要です。健康の維持増進に必要な野菜摂取目標量について厚生労働省で定めた「健康日本21」では、1日350g(野菜料理で約5皿)として推奨しています。あと一皿、野菜料理を増やしてみませんか？

認知症になっても安心して暮らせる村 丹波山

認知症は、誰もが共に生きることになる可能性があり、また、誰もが介護者として認知症にかかわる可能性がある、とても身近な病気です。認知症の人が病気とともによりよく生きていくためには周囲の理解が大切です。認知症の人に寄り添う優しいむらを作るために、認知症について正しく理解しましょう。

Q1 認知症はどんな病気？

脳の細胞が壊れ、その機能が失われるために「さっき聞いたことが思い出せない」「時間、季節、場所等の感覚が分からなくなる」等の症状が生じる病気です。

認知症を引き起こす病気のうち一般的なものは、脳の細胞がゆっくり死んでいく「変性疾患」で、アルツハイマー病などがこれにあたります。次に多いのが脳血管性認知症で、脳梗塞、脳出血などのため、栄養や酸素が行けなくなった部分の細胞が死んだり、動きが悪くなってしまうものです。

Q2 認知症の人にはどう接すればいいの？

自分がこれまでと違うことに最初に気づくのは本人です。物忘れによる失敗が増えたりすることで「おかしい」と感じ始めます。「認知症の人は何も分からない」のではなく、一番心配で、心細く、苦しんでいます。その不安が「病院にいかない」「物忘れなんかしていない」という言葉や態度になり、周囲の人たちが困惑することもあります。みんなが認知症のことを理解し、助け合うことで、認知症の人とその家族も穏やかに暮らすことができます。

Q3 認知症サポーターってなに？

認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を温かく見守る応援者の事です。特別なことをする人ではありません。認知症の人が困っている様子が見えたら、声をかける等、自分のできる範囲で支援すればよいのです。あなたも自分のできる範囲で、支援の輪に加わりませんか。

認知症サポーター養成講座 ～認知症を学ぼう～

認知症の正しい知識や付き合い方について学びます。受講した人は「認知症サポーター」となり、「認知症の人を支援します」という意思を示す目印の「オレンジリング」を受け取ります。

役場では、機会あるごとに認知症サポーター養成講座を開催していきますのでご参加ください。

9月21日は世界アルツハイマーデーです。

アルツハイマー病に代表される認知症の患者数は、平成24年度の調査で全国で約462万人、65歳以上の方約7人に1人と推計されています。この数は、団塊の世代が75歳以上となる37年には約5人に1人に上昇するとも言われています。

世界アルツハイマーデーとは、アルツハイマー病などに関する認識を深め、世界の患者と家族に支援と希望をもたらすことを目的として、国際アルツハイマー病協会(ADI)と世界保健機関(WHO)が共同で制定したものです。

熊本地震災害に遭われた方々への 温かいご支援ありがとうございました

熊本地震災害の被災地支援のため、義援金の募金活動を実施いたしました。
丹波山村でも大勢の皆様から温かいご支援ご協力をいただきありがとうございました。
集められた義援金は、熊本に設置された熊本県、日本赤十字熊本県支部、社会福祉法人
熊本県共同募金会で構成される災害義援金配分委員会で決定し被災者へ配分されます。



赤十字奉仕団活動による実績

老人クラブの皆さんには、総会の際にご協力をいただきました。また、多くの一般村民の方からもご協力をいただいております。ありがとうございました。

日本赤十字社山梨県支部から熊本県災害義援金配分委員会を通じて被災者に配分されます。

丹波山村赤十字奉仕団募金活動 71,794円

熊本地震災害の義援金受付は、平成29年3月末までとなっております。

丹波山村社会福祉協議会では、のめこい湯、農林産物直売所、JA丹波山支店、すべり台食堂、船木商店、やまびこ食堂、木漏れ日に募金箱を設置しておりますので引き続きご協力をお願いいたします。

募金箱による実績

社会福祉法人熊本県共同募金会から災害義援金配分委員会を通じて被災者に配分されます。

丹波山村役場	92,616円
小さな村g7サミット2016	10,328円
丹波中生徒会	12,998円
丹波小教員一同	2,887円
ボランティアの会	100,000円
のめこい湯	6,360円
丹波山村診療所	64,883円
農林産物直売所	12,816円
丹波山村社会福祉協議会	48,805円
合 計	351,693円

丹波山村役場では、 使用済みインク カートリッジの回収 を始めました。

使用済みインクカートリッジを回収することによって、ゴミの低減につながり、資源の有効活用ができます。

また、選別作業を障がい者の方が行いますので、障がい者の方の雇用確保にも貢献できます。

役場内に、回収ボックスを設置しますので、使用済みのインクカートリッジは、捨てずに役場までお持ちください。村民の皆様のご協力をお願いいたします。

第67回 山梨県 中学校総合体育大会 陸上競技の部

丹波中学校の芦澤優希君が第67回山梨県中学校総合体育大会陸上競技の部1年生砲丸投で11m31cmの好成績を収め、見事第3位となりました。



体調管理に気を付けましょう

これからも残暑が続きます。「あれ、体調が思わしくないな…」というときは、すぐ診療所などを受診しましょう。

医科診療所 ☎ 88-0303

歯科診療所 ☎ 88-0272

切り取って保管できます。

祇園祭

7月16日(土)、17日(日)の2日間、村内5か所の神社で獅子舞が奉納されました。

丹波山村に夏の訪れを告げる風物詩である「ささら獅子舞」。今年は、雨に降られることなく、大勢のギャラリィに見守られ、勇壮な舞が披露されました。

子ども獅子舞は、今年は中学生が獅子をつとめ、白刃・ささらを小学生が担当し、今年も元気いっぱい舞姿を見せてくれました。これからも丹波山村の伝統を守り続けていってほしいです。



文化財保存会の皆様、お疲れ様でした。



中学生と小学生による子ども獅子



熊野神社にて披露された特別な衣装の舞

タバスキースポーツクラブ に参加しませんか

昨年7月1日に設立しました「タバスキースポーツクラブ」は、幅広い世代の方が参加し、様々なスポーツに触れる機会を提供することを目的としております。



▲ビーチボールを用いたバレー 思わず体が動いてしまいます。



▲木のめがけて投げるクップ 見事当ればハイタッチ!

今年は、6月28日(火)に丹波中学校体育館にて、「ビーチボール」を用いたバレー、7月11日(月)に村民グラウンドにて、北欧発祥のスポーツ「クップ」を行い、多くの村民の皆様に参加いただきました。

今後も、参加者の意見を聞きながら、様々なスポーツを実施したいと考えております。ぜひ、多くの皆様にご参加いただきたいと思ひます。

スポーツの秋
様々な行事を
予定しています。

9月25日(日) ▶ 平成28年度村民体育祭

10月16日(日) ▶ 第4回多摩川源流ヒルクライムTTin丹波山・小菅
～今年は、松姫峠へコースを延長～